

宮崎県感染症週報

宮崎県薬務感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和8年第25週 (ARIのみ第24週) の発生動向

□ 全数報告の感染症 (25 週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 1 例。
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 5 例。4 類感染症：日本紅斑熱 1 例。
- 5 類感染症：ウイルス性肝炎 1 例、後天性免疫不全症候群 1 例、水痘(入院例)2 例、梅毒 3 例、百日咳 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	日南	40歳代	女	無症状病原体保有者	なし
3類	腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	20歳代	女	無症状病原体保有者	なし、O26(VT1)
			70歳代	女	無症状病原体保有者	なし、O血清群不明(VT1)
			40歳代	女	無症状病原体保有者	なし、O157(VT2)
		都城	50歳代	女	—	腹痛、水様性下痢、血便、O157(VT2)
			50歳代	男	無症状病原体保有者	なし、O血清群不明(VT2)
4類	日本紅斑熱	小林	70歳代	女	—	発熱、発疹、肝機能異常、その他
5類	ウイルス性肝炎	宮崎市	40歳代	男	B型	全身倦怠感、嘔吐、褐色尿、発熱、肝機能異常、黄疸
	後天性免疫不全症候群	宮崎市	30歳代	男	AIDS	呼吸困難、発熱、咳 【指標疾患】ニューモシスティス肺炎
	水痘(入院例)	宮崎市	10歳代	女	臨床診断例	発熱、発疹
		延岡	40歳代	女	臨床診断例	発熱、発疹
	梅毒	宮崎市	20歳代	女	無症状病原体保有者	なし
			70歳代	男	無症状病原体保有者	なし
		延岡	30歳代	男	早期顕症梅毒 I 期	初期硬結
百日咳	宮崎市	10歳代	女	—	持続する咳、呼吸苦	

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 388 人(定点当たり 21.8)で、前週比 107%と増加した。なお、前週に比べ増加した疾患は新型コロナウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は手足口病、咽頭結膜熱であった。

また、第 24 週の急性呼吸器感染症の報告総数は 999 人(定点当たり 35.7)で、前週比 114%と増加した。

【新型コロナウイルス感染症】

報告数は 178 人(6.4)で、前週比 155%と増加した。年齢群別は 15 歳未満が全体の約 9 割を占めた。

【RSウイルス感染症】

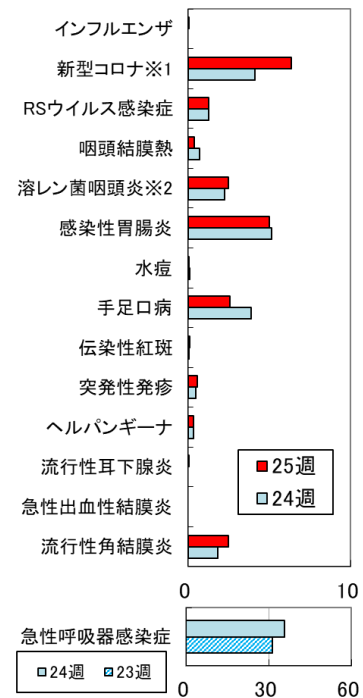
報告数は 19 人(1.3)で、前週比 100%と横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(0.21)の約 6.0 倍であった。年齢群別は 1 歳以下が全体の約 8 割を占めた。

【手足口病】

報告数は 39 人(2.6)で、前週比 67%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(5.6)の約 0.5 倍であった。年齢群別は 1 歳から 2 歳が全体の約 8 割を占めた。

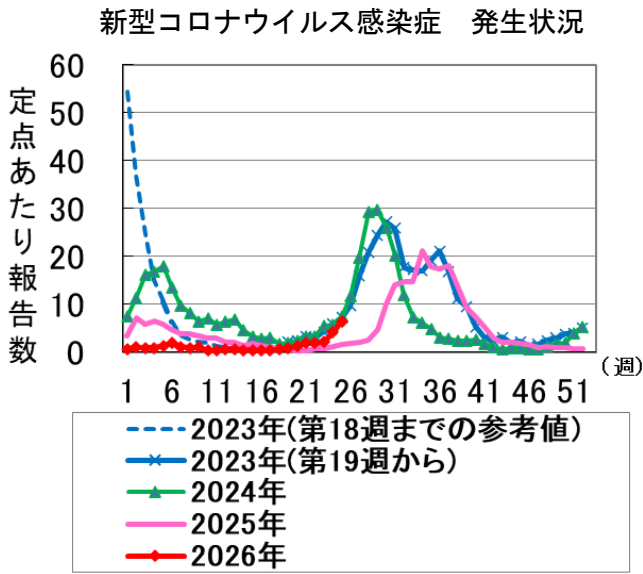
* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015-2019)の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値

《前週との比較》



定点あたり報告数

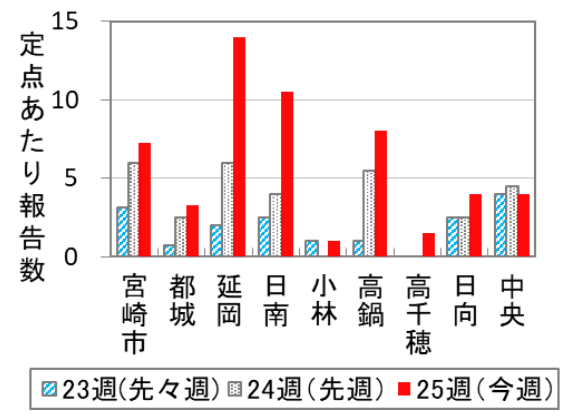
※1 新型コロナウイルス感染症
※2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



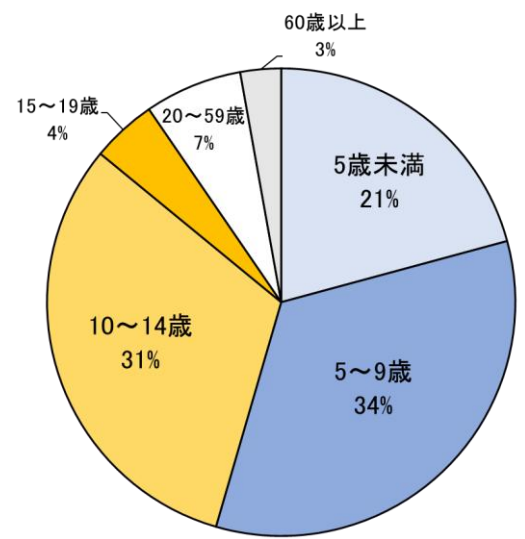
※2025年第15週からは定点医療機関数が58から28に変更

※新型コロナウイルス感染症の2023年第1週～第18週分のデータは、定点医療機関からの報告数をもとに算出した参考値

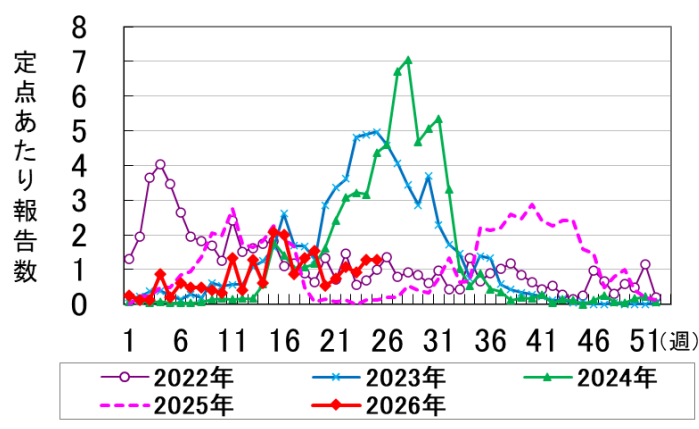
新型コロナウイルス感染症 保健所別推移(3週分)



新型コロナウイルス感染症 年齢群別グラフ(第25週)

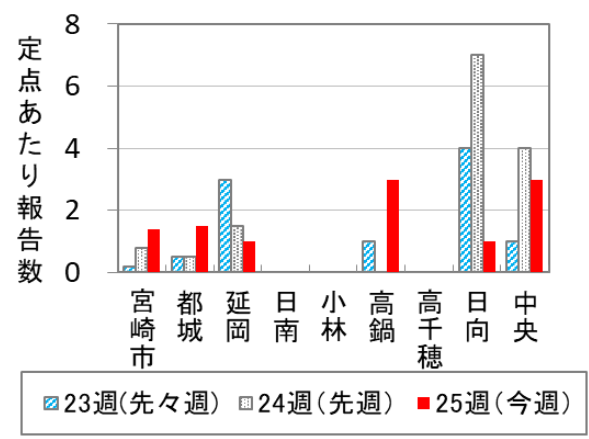


RSウイルス感染症 発生状況

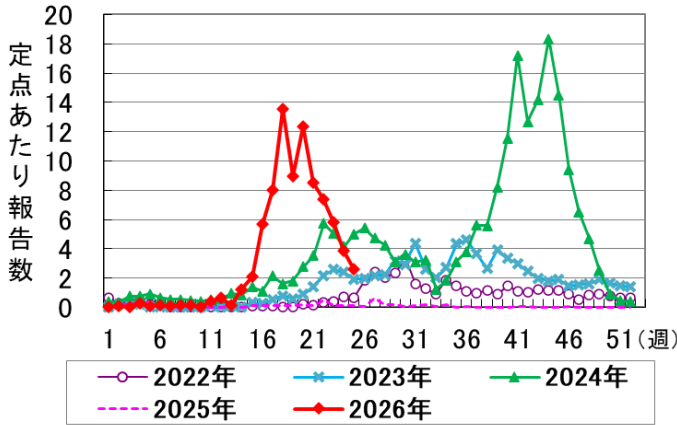


※2025年第15週からは定点医療機関数が36から15に変更

RSウイルス感染症 保健所別推移(3週分)

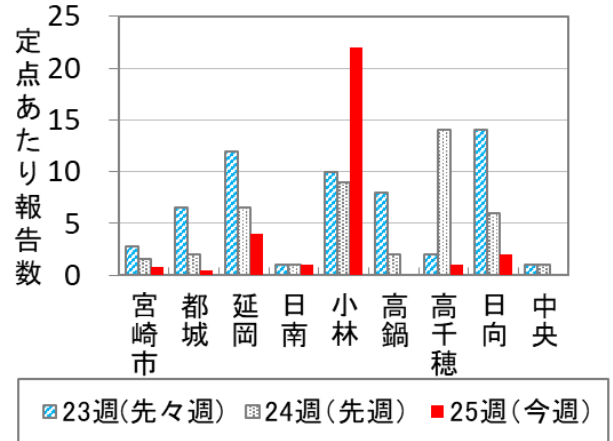


手足口病 発生状況



※2025年第15週からは定点医療機関数が36から15に変更

手足口病 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★

報告なし

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	流行性角結膜炎(14.0)
日南	なし
小林	感染性胃腸炎(24.0)、手足口病(22.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

※流行警報レベル開始基準値※

- ・感染性胃腸炎(20)
- ・手足口病(5)
- ・流行性角結膜炎(8)

※流行警報レベル開始基準値、流行注意報レベル基準値は令和6年度まで運用した参考値です。

□病原体検出情報 (衛生環境研究所微生物部)

★急性呼吸器感染症 (Acute Respiratory Infection : ARI)

(第24週:6月8日~6月14日搬入分)

検出病原体		検出数	
インフルエンザウイルス	A型	AH1pdm09	0
		AH3	0
	B型	ビクトリア系統	0
		山形系統	0
新型コロナウイルス		2	
RSウイルス	A型	0	
	B型	0	
パラインフルエンザウイルス	1型	0	
	2型	0	
	3型	0	
	4型	0	
ヒトメタニューモウイルス		1	
ライノウイルス		2	
エンテロウイルス		0	
アデノウイルス		0	
ライノウイルス・アデノウイルス		2	
検出せず※2		7	
受付検体数		14	

○ 急性呼吸器感染症 (ARI) ※1サーベイランス検体について、急性呼吸器感染症サーベイランス遺伝子検査マニュアルに従い、検査を実施した。

※1 急性呼吸器感染症 (ARI) : 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか 1 つ以上の症状を呈し、発症から 10 日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

※2 左記のいずれのウイルスも検出されなかった検体数を計上

(細菌・ウイルスについては2026年6月22日までに検出分)

★細菌

同定細菌名	年齢(歳)	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
Salmonella Thompson (O7:k:1,5)	50歳代	女	2026.05.19	頭痛、嘔気・嘔吐、腹痛、下痢	便	2026.05.27
EPEC (OUT:HNM)	0~4歳	女	2026.05.25	腹痛、下痢	便	2026.06.01

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
Coxsackie virus A6	20歳代	女	2026.05.13	麻疹疑い、39.9°C、咽頭炎、咽頭痛、発疹(紅斑)	咽頭ぬぐい液	2026.06.18

📊 全国2026年第24週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	229例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	97例	パラチフス	1例		
4類感染症	E型肝炎	16例	A型肝炎	2例	エムポックス	2例
	オウム病	1例	コクシジオイデス症	1例	重症熱性血小板減少症候群	7例
	つつが虫病	1例	デング熱	1例	日本紅斑熱	19例
	レジオネラ症	40例				
5類感染症	アメーバ赤痢	7例	ウイルス性肝炎	1例	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	13例
	急性弛緩性麻痺	1例	急性脳炎	6例	クロイツフェルト・ヤコブ病	3例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	20例	後天性免疫不全症候群	16例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	12例
	侵襲性髄膜炎菌感染症	2例	侵襲性肺炎球菌感染症	34例	水痘(入院例)	13例
	多剤耐性緑膿菌感染症	5例	梅毒	170例	播種性クリプトコックス症	3例
	破傷風	1例	百日咳	80例	麻しん	5例

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比110%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は新型コロナウイルス感染症、手足口病、ヘルパンギーナで、減少した主な疾患は特になかった。また、急性呼吸器感染症の報告数は前週比104%とほぼ横ばいであった。

新型コロナウイルス感染症の報告数は2,147人(0.58)で前週比138%と増加した。宮崎県(4.1)、鹿児島県(3.5)、愛媛県(2.6)からの報告が多く、年齢群別では15歳未満が全体の約7割を占めた。

手足口病の報告数は6,202人(2.8)で前週比139%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(2.0)の約1.3倍であった。大分県(15.9)、島根県(14.4)、鹿児島県(14.1)からの報告が多く、年齢群別では6ヵ月から2歳が全体の約9割を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は1,496人(0.66)で前週比153%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.73)の約0.9倍であった。大分県(3.6)、福岡県(2.5)、鹿児島県(2.5)、熊本県(2.5)からの報告が多く、年齢群別では6ヵ月から3歳が全体の約8割を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前5年間(2015-2019)の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

宮崎県 感染症情報

(41定点医療機関)

2026年 第25週(06月15日～06月21日)

疾病名		第24週	第25週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数		1	1								
	定点当り	0.00	0.04	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
新型コロナウイルス感染症	報告数	115	178	65	13	42	21	2	16	3	8	8
	定点当り	4.11	6.36	7.22	3.25	14.00	10.50	1.00	8.00	1.50	4.00	4.00
RSウイルス感染症	報告数	19	19	7	3	2			3		1	3
	定点当り	1.27	1.27	1.40	1.50	1.00	0.00	0.00	3.00	0.00	1.00	3.00
咽頭結膜熱	報告数	11	6	1	3							2
	定点当り	0.73	0.40	0.20	1.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	34	37	20	5	1	2		2	2	2	3
	定点当り	2.27	2.47	4.00	2.50	0.50	2.00	0.00	2.00	2.00	2.00	3.00
感染性胃腸炎	報告数	77	75	16	7	3	2	24	1		14	8
	定点当り	5.13	5.00	3.20	3.50	1.50	2.00	24.00	1.00	0.00	14.00	8.00
水痘	報告数	2	1	1								
	定点当り	0.13	0.07	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	58	39	4	1	8	1	22		1	2	
	定点当り	3.87	2.60	0.80	0.50	4.00	1.00	22.00	0.00	1.00	2.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	1	2		1		1					
	定点当り	0.07	0.13	0.00	0.50	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	7	9	3		1		2	1		2	
	定点当り	0.47	0.60	0.60	0.00	0.50	0.00	2.00	1.00	0.00	2.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	5	5		1			3				1
	定点当り	0.33	0.33	0.00	0.50	0.00	0.00	3.00	0.00	0.00	0.00	1.00
流行性耳下腺炎	報告数		1			1						
	定点当り	0.00	0.07	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	11	15	1		14						
	定点当り	1.83	2.50	0.33	0.00	14.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	1										
	定点当り	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

2026年 第24週(06月08日～06月14日)

		第23週	第24週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
急性呼吸器感染症	報告数	878	999	283	107	143	80	76	66	49	106	89
	定点当り	31.36	35.68	31.44	26.75	47.67	40.00	38.00	33.00	24.50	53.00	44.50

ARI定点:28、小児科定点:15(ARI定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2026年 第01週～25週 保健所受理分)

2類感染症	結核	68例(1)										
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	23例(5)										
4類感染症	A型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	3例	つつが虫病	4例						
	日本紅斑熱	7例(1)	レジオネラ症	3例								
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	1例(1)	クリプトスポリジウム症	1例						
	劇症型溶血性レンサ球菌感染	6例	後天性免疫不全症候群	3例(1)	侵襲性肺炎球菌感染症	7例						
	水痘(入院例)	6例(2)	多剤耐性緑膿菌感染症	1例	梅毒	30例(3)						
	播種性クリプトコックス症	4例	破傷風	1例	百日咳	39例(1)						
	麻しん	1例										

()内は今週届出分、再掲